

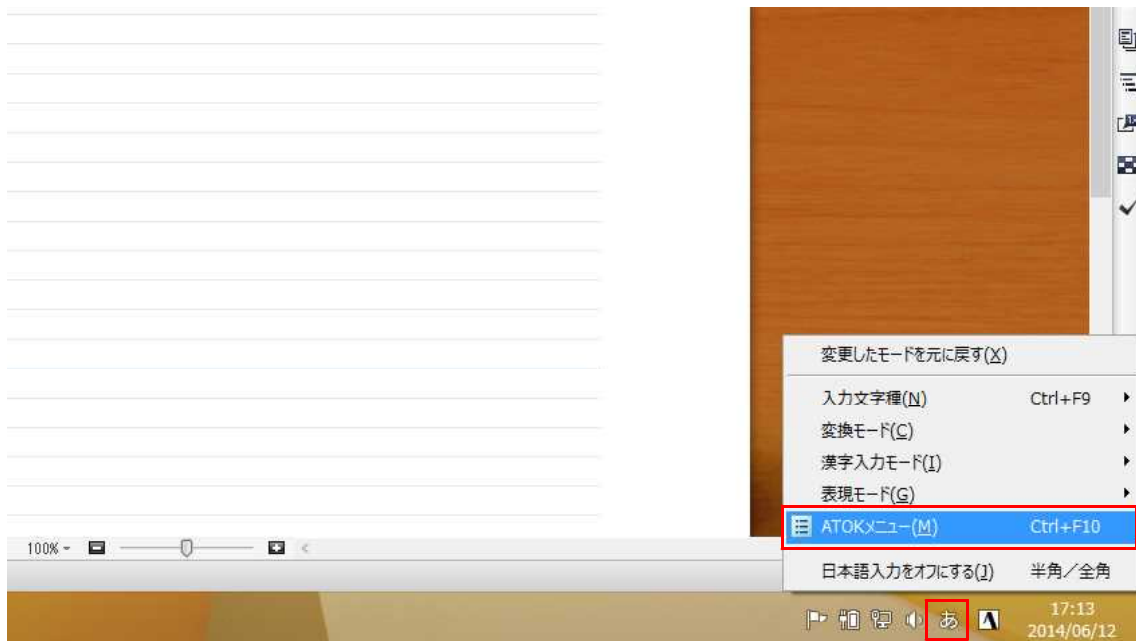
【ATOK 2014編】

自動的に快適な変換速度に変更するマル秘テク

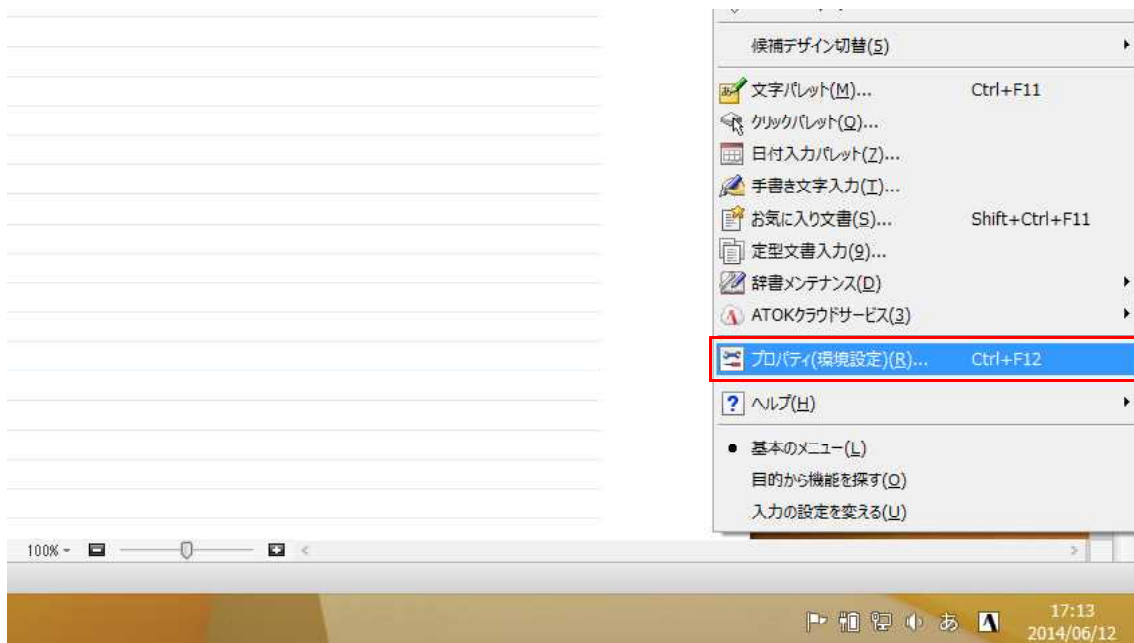
会議中に議事録を作成するなど、できるだけ素早く入力を行いたいときがあります。ATOK 2014のアクセルモードを利用すれば、辞書や省入力データの内容をメモリに格納させるなどして、変換速度をアップすることができます。ATOKの動作を高速化することで、素早くスムーズに入力できるようになるでしょう。アクセルモードは、お使いのパソコンの性能に応じて、最適な設定が選択されます。また、手動で選択することもできます。

1. タスクバーの [あ] アイコンを右クリックし、[ATOKメニュー] を選択してATOKの基本のメニューを開きます。

※Windows 7以前の場合は、タスクトレイの [ATOKメニュー] アイコンをクリックします。

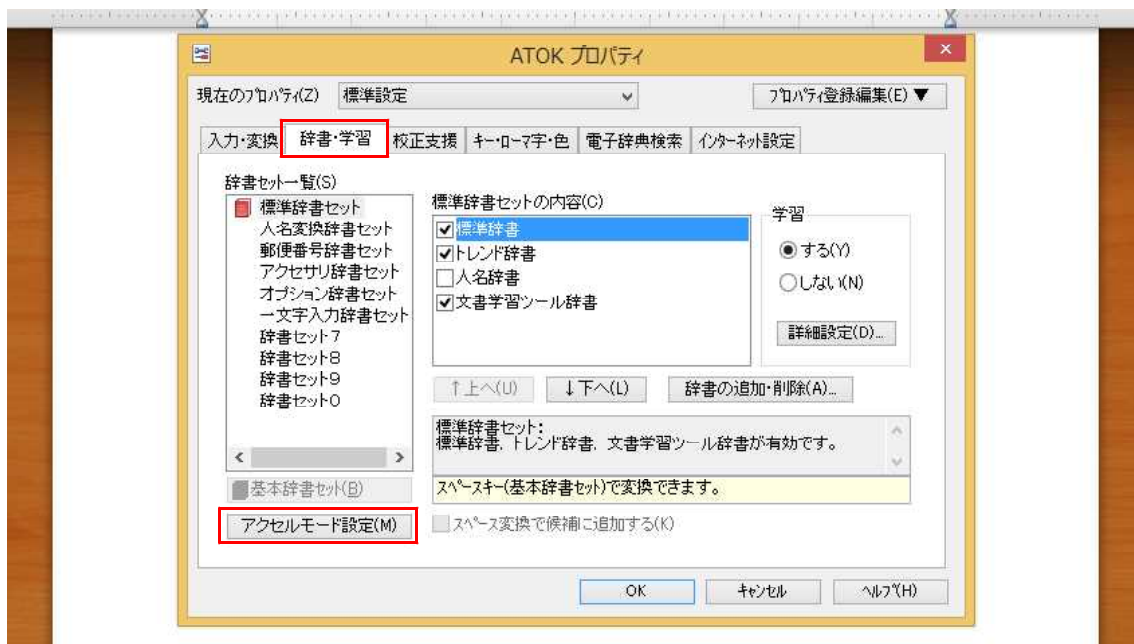


2. [プロパティ (環境設定)] を選択します。



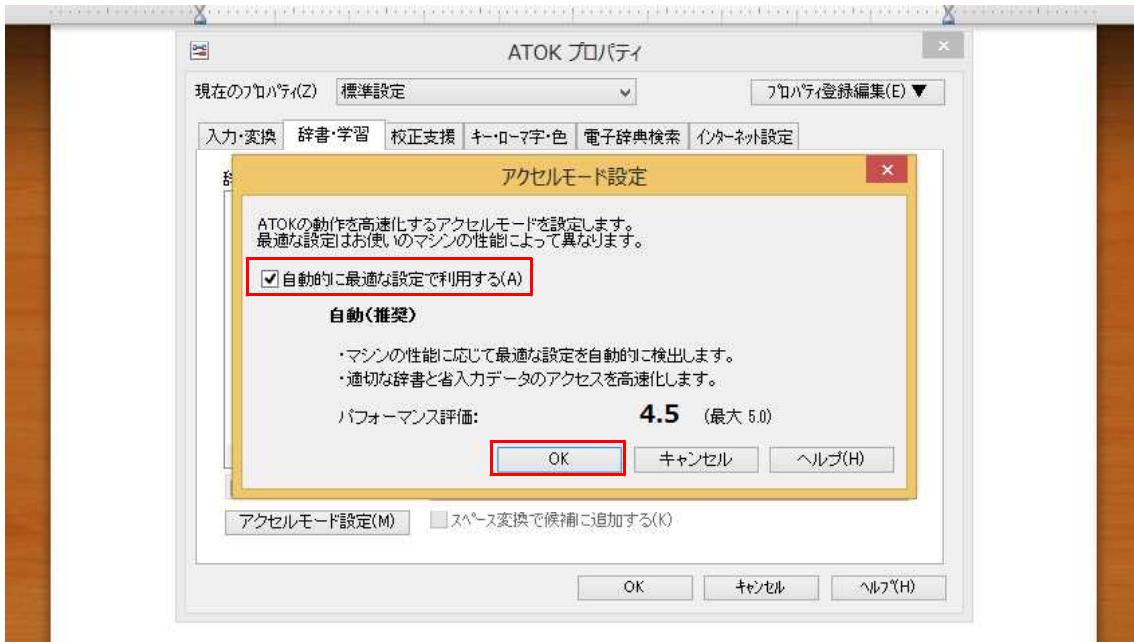
↓

3. ATOK プロパティの [辞書・学習] タブを開き、[アクセルモード設定] をクリックします。



↓

4. [自動的に最適な設定で利用する] をオンにし、[OK] をクリックします。



5. 手で高速化のレベルを設定したい場合は、[自動的に最適な設定で利用する] をオフにし、スライダーをドラッグして設定します。

